

# 令和5年度第66回福島県中学校体育大会 陸上競技大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 白河市教育委員会  
福島県中学校長会 公益財団法人福島県スポーツ協会  
一般財団法人福島陸上競技協会
- 2 後援 白河市
- 3 主管 県南地区中学校体育連盟
- 4 期 日 令和5年7月4日（火）～6日（木）  

4日（火）	監督会	10:00～
	開始式	11:00～
	競技	12:30～
5日（水）	競技	10:00～
6日（木）	競技	10:00～
- 5 会 場 白河市総合運動公園陸上競技場
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し校長が参加を認めた者とする。  
(2) 福島県中学校体育連盟に登録を認められた地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する生徒とする。  
(3) 各支部予選会を通過した個人、およびリレーチームとする。
- 7 引率・監督 (1) 学校においては、参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書（校長承諾書）」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。  
(2) 外部・校外コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部・校外コーチとしての参加は認めない。  
(3) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。  
(4) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者または監督・指導者が引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。  
(5) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）における監督は、福島県中学校体育連盟に登録した公認スポーツ指導者とする。
- 8 参加制限 (1) 1校1種目1名（チーム）、1人1種目（リレーを除く）とする。  
※ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）も同様とする。  
(2) 学年別種目は、当該学年に限る。共通種目には、全ての学年が出場できる。  
(3) リレーは学校単独チームとする。リレー2種目を兼ねることはできない。  
(4) 各地区基本枠5（名・チーム）とし、加盟生徒数の多い2地区にそれぞれ1プラスする。ただし、相双地区からの出場枠は3とし、残りの2枠は地区大会を開催している2地区にそれぞれ1プラスする。（地区最大枠6、各種目32名・32チーム）各支部の出場枠は、各地区で協議し決定する。  
(5) 複数支部合同での代表参加については、加盟校の賛同のもとに合同の予選会を開催された場合に認める。地区大会を開催し、予選会とする場合においても同様とする。

- 9 競技規則 (1) 本大会は、2023年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会要項および別紙「競技注意事項」による。

10 競技方法

- (1) 競技種目

① 男子の部（17種目）

種別	種目
1年	100m 1500m
2年	100m
3年	100m
1・2年	4×100mR（1・2年各2名でオーダーは自由）
2・3年	1500m
共通	200m 400m 800m 3000m 110mH 4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 四種競技（110mH・砲丸投・走高跳・400m）

② 女子の部（14種目）

種別	種目
1年	100m 1500m
2年	100m
3年	100m
1・2年	4×100mR（1・2年各2名でオーダーは自由）
2・3年	1500m
共通	200m 800m 100mH 4×100mR 走高跳 走幅跳 砲丸投 四種競技（100mH・走高跳・砲丸投・200m）

○男子110mH 高さ 91.4cm スタート～第1ハードル・・・13.72m  
インターバル 9.14m 個数10台

○女子100mH 高さ 76.2cm スタート～第1ハードル・・・13.00m  
インターバル 8.00m 個数10台

○砲丸の重さ 男子 5.000kg 女子2.721kg

ただし、共通男子四種競技は4.000kgを使用する。

- (2) トラック競技は、予選4組各組3着+4、準決勝2組各組3着+2、決勝8名で行う。ただし、リレーは予選4組各組1着+4、決勝8チームで行う。  
1500m以上は、予選2組各組6着+3、決勝15名で行う。
- (3) 800mは、スタートから第2曲走路の出口までをセパレートとし、その地点からオープンとする。
- (4) 四種競技は、2日間で行う。
- (5) 学校対抗形式をとり、得点計算は各種目1位8点、2位7点～8位1点とする。ただし、1位の学校が複数出た場合は上位入賞者の多い方を優勝とする。また、2位以下については、同順位とする。

- 11 アスリート ビブス 地区ごとに男女合わせての通し番号とし、番号は黒色とする。

地区	番号	地区	番号
県北	1～999	県中	2001～2999
県南	3001～3999	会津	4001～4999
いわき	5001～5999	相双	1001～1999

- 12 用器具 (1) 用器具(スターティングブロック、砲丸、バトン等)は主催者の準備したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールは個人で準備する。  
(2) スパイクのピンの長さは、9mm以下とする。ただし、走高跳については12mm以下とする。
- 13 表彰 (1) 各種目の1位～3位には賞状とメダルを、4位～8位には賞状を授与する。  
(2) リレー種目の1位～3位のチームには、個人賞状も授与する。(4位以下のチームは学校用1枚とする。)  
(3) リレー種目の優勝チームには、優勝カップ(持ち回り)を授与する。  
(4) 学校対抗については、男女とも優勝校に優勝旗(持ち回り)を授与する。また、男女総合、男子総合、女子総合の各6位までに賞状を授与する。
- 14 参加料 1名 1,500円とする。
- 15 参加申込 (1) 各学校及び地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代・ランキング表代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。  
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校等からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ参加申込データと一緒に提出する。  
(3) 県競技部事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 16 宿泊 (1) 宿泊を希望する学校・地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は、適切な危機管理対応(感染症・自然災害)を確保するため、必ず大会事務局指定の業者に宿泊申込書をFAX送信して、申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は認めない。)また、宿泊申込書の原本は参加申込書と一緒に当該競技の地区専門部委員長へ提出すること。  
(2) 大会役員の配宿は、大会事務局で行い、競技役員の配宿は、各競技事務局で行う。  
(3) 宿泊料金は、令和5年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金による。
- 17 その他 (1) プログラムとランキング表は有料とし、プログラムは1冊1,000円、ランキング表は1冊600円で販売する。  
(2) 参加記念章は、1個500円で販売する。  
(3) 東北大会への出場については、本大会で各種目4位までの入賞者及びリレーチームが出場権を得る。  
(4) 全国大会への出場については、本大会または通信陸上競技大会で標準記録を突破した者が出場できる。ただし、リレーについては、本大会の共通リレーの優勝チームが全国大会への出場権を得る。  
(5) 全国大会の種目及び標準記録は、次の通りである。

男	子	女	子
100m	11"20	100m	12"53
200m	22"75	200m	25"80
400m	51"60	800m	2'16"50
800m	2'00"50	1500m	4'38"00
1500m	4'08"50	100mH	14"80
3000m	8'57"00	4×100mR	
110mH	15"00	走高跳	1m60
4×100mR		走幅跳	5m45
走高跳	1m85	砲丸投	12m50
棒高跳	4m00	四種競技	2630点
走幅跳	6m55		
砲丸投	13m00		
四種競技	2500点		

- (6) 本大会は、特別国民体育大会予選会を兼ねる。
- (7) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- (8) 福島県中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各地区中学校体育連盟を通して福島県中学校体育連盟及び開催地区中学校体育連盟・競技専門部と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- (9) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。  
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪雷等天候の影響で起こった場合も含む。

18 連絡先 県専門部委員長 渡部 裕也 (若松二中：0242-27-0715)  
開催地区専門部委員長 松岡 悠生 (玉川中：0247-57-2029))